

# 算 数

東 京 書 籍  
大 日 本 図 書  
学 校 図 書  
教 育 出 版  
啓 林 館  
日 本 文 教 出 版

令和元年度

中高・飯水地区小中学校教科用図書採択研究協議会

(種目： 算数 )

発行者名 採択基準	東京書籍 ( 新しい算数 )
1 教科の目標からの配慮	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 数学的活動を重視した展開で構成し、基礎的・基本的な知識及び技能が習得できるよう、繰り返し学習できる配慮がされている。</li><li>・ 数学的に考える資質・能力を育むため、数学的な見方・考え方を価値付け、既習と統合し発展的に考える展開が配慮されている。</li><li>・ 数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度が育つよう配慮されている。</li></ul>
2 児童の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘意性  本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等	<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 「算数マイノート」では、ノートを児童の論理的な思考・表現の場として位置付け、発達段階に応じて自分や他者の考えを記述し数学的な見方・考え方が身に付くよう配慮されている。</li><li>(2) 単元末の「つないでいこう算数の目」で数学的な見方・考え方を価値付け、「いかしてみよう」「おもしろ問題にチャレンジ」で日常生活や算数・数学の世界で生かす場を設定している。</li><li>(3) 「単元プロローグ」では生活の事象や既習内容を取り上げ、それらについて視点を定めて対話することを通して単元全体の課題を発見して主体的に学習できるように工夫されている。</li><li>(4) 単元のはじめの復習問題で、児童が自力で既習内容を確認できるよう配慮されている。また、「覚えているかな？」で、前の学年以前の既習事項の復習ができるよう配慮されている。</li><li>(5) 書体を太くして視認性を向上させ、1年別冊教科書はA4判中綴じで大きく平らにし、ブロック操作への配慮がされている。</li></ol>
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い  「基礎的・基本的な知識・技能の習得のための工夫、「思考力・判断力・表現力等の育成」のための工夫、「主体的に学習に取り組む態度を養う」ための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価	<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 基礎的・基本的な内容の反復学習を重視した単元構成で、知識及び技能の定着が求められる内容を一つの学期に集中させず、同一領域の内容が連続しないように配慮されている。</li><li>(2) 習熟に時間を要する内容や反復学習が有効な内容は二つの単元に分け、確認問題を分散して位置付けることで、基礎的・基本的な知識及び技能が定着するよう配慮されている。</li><li>(3) 「今日の深い学び」を設け、学習過程をイラストで例示し、主体的に考えながら友達と対話し、数学的な見方・考え方を働かせ、学びをつなぎ深める授業ができるよう配慮されている。</li><li>(4) 巻末に発展問題や領域別で連続性が分かる補充問題、今までの基本事項が見やすくまとめてある「ふりかえりコーナー」を設け、個に応じた指導ができるよう配慮されている。</li><li>(5) 筋道を立てて考察したり表現したりする力を育成するため、問題のヒントとなるような言葉を子どものイラストとともに書いており、対話を読み取りながら問題解決する展開になるよう配慮されている。</li><li>(6) 単元末「たしかめよう」「いかしてみよう」や巻末「ほじゅうの問題」「おもしろ問題にチャレンジ」を設け、自己評価しながら主体的に学習できるように工夫されている。</li></ol>
4 全体的な特色	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 既習を生かし問題解決することで、生きて働く知識や技能、自ら学んだことを生かす力を育成できるよう配慮されている。</li><li>・ 本時のめあてとなる言葉がつぼみのマークでおさえてあり、児童が本時に学ぶことを意識できるよう配慮されている。</li><li>・ 1時間の授業の終末や単元の終末で、学習の中で働かせた数学的な見方・考え方を児童が意識できるよう工夫されている。</li></ul>

(種目： 算数 )

発行者名 採択基準	大日本図書 ( たのしい算数 )
1 教科の目標からの配慮	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 練習問題を増やしたり、個に応じた指導に配慮したりして、基礎的・基本的な知識及び技能の定着が計られるよう工夫されている。</li><li>・ 問題配置の工夫や、数学的な見方・考え方を整理する場の設定など、思考力、判断力、表現力の育成を図る配慮がされている。</li><li>・ 問題解決の流れを具体的に示すなど、数学的な見方・考え方を働かせながら主体的、対話的に学べるように工夫されている。</li></ul>
2 児童の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘意性  本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等	<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 「前学年までのまとめ」を設け、学年一冊の合本とすることで、振り返りや学び直しがしやすいよう配慮されている。</li><li>(2) 導入の工夫や発展的に考える様子の例示など、児童が問題や疑問を見だし主体的に学習に取り組めるように配慮されている。</li><li>(3) 問題を右ページに配置し、解決方法を次のページに配置する構成を随所に取り入れ、自分の考えをもち、図や式、文章などで表現できるよう工夫されている。</li><li>(4) 考え方に焦点を当てたまとめ「発見！考え方」や「ひらめきアイテム」を設け、数学的な見方・考え方を働かせながら学習を進めることができるよう配慮されている。</li><li>(5) さし絵や図表などが見やすいように要素を絞ったりタッチを統一したりする配慮がされており、植物インクの使用や表紙の耐久性、製本の安全性にも配慮されている。</li></ol>
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い  「基礎的・基本的な知識・技能の習得」のための工夫、「思考力・判断力・表現力等の育成」のための工夫、「主体的に学習に取り組む態度を養う」ための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価	<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 全学年、学年一冊の合本とすることにより、学年はじめに1年間の学習内容を見通して計画を立てたり、単元配列を入れ替えたりできるように配慮されている。</li><li>(2) 「おうちで算数」や「算数学びナビ」で、学習したことを日常生活や他教科に生かす態度が育つよう配慮されている。</li><li>(3) 「じっくり深く学び合おう！」を設け、重点となる時間の授業の流れや数学的活動の流れの一例を示し、多様な解決方法を比較検討して話し合う活動が実現するよう配慮されている。</li><li>(4) 適用問題や、単元末の「たしかめ問題」、巻末補充問題「プラス・ワン」を設けることで、習熟度別指導などの個に応じた指導ができるよう配慮されている。</li><li>(5) 意味が捉えにくかったり、異なる意味と捉えたりするような曖昧な表現は避け、丁寧に正確な表記に配慮されている。</li><li>(6) 第2学年以上の全学年に学習のめあてが示され、本時のまとめがめあてと対応していたり、練習問題と併せて、自己評価をしながら学習が進めたりできるように工夫されている。</li></ol>
4 全体的な特色	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 問題解決の流れに重点を置き、数学的な見方・考え方を働かせながら思考力、判断力、表現力を育成する工夫がされている。</li><li>・ 学年間の系統性や、他領域、他教科、日常生活とのつながりを意識しながら学習を進められるよう配慮されている。</li></ul>

(種目： 算数 )

発行者名 採択基準	学校図書 (みんなと学ぶ 小学校算数)
1 教科の目標からの配慮	<ul style="list-style-type: none"><li>生活場面から素材を求め、学習した知識及び技能を生かして問題解決が進められるように配慮されている。</li><li>既習事項を活用する場面を通して、数学的活動の楽しさを実感できるように配慮されている。</li><li>日常の場면을算数の目で捉える場面を取り上げ、課題に主体的に取り組む態度が育成できる展開になるよう配慮されている。</li></ul>
2 児童の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘意性  本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等	<ol style="list-style-type: none"><li>別の方法を考え出すきっかけになる考えの例を示したり、解決の方法や結果が多様なものになる問題を入れたりすることで、多様な考えを生み出せるように配慮されている。</li><li>単元の導入では「？を発見」を設け、日常の場면을算数で捉えることを通して、新しい課題に主体的に取り組む態度を育成することができるように配慮されている。</li><li>特設のページを設け、友達と協働的な学習をしたり、単元末に「生活にいかす 深めよう」のページを設け、身の回りで算数が使える課題に取り組んだりできるよう工夫されている。</li><li>目次に、関連のある既習単元のつながりを示すことで、年間や学年を越え系統的な学習内容が見えるよう配慮されている。</li><li>写真、イラスト、図版、本文の記述など全てにおいてカラーバリエーションとなるように配慮されている。</li></ol>
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い  「基礎的・基本的な知識・技能の習得」のための工夫、「思考力・判断力・表現力等の育成」のための工夫、「主体的に学習に取り組む態度を養う」ための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価	<ol style="list-style-type: none"><li>育てたい「考える力」「判断する力」「表す力」を2学年から6学年の上巻の冒頭に記載し、単元の中に問題を整理して配置することで、個々の力を伸ばすことができるよう配慮されている。</li><li>問題解決の段階を細かく分け、図や操作活動を通して易から難へと配列したり、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付ける単元と活用する単元に分けたりする配慮がされている。</li><li>算数を学習する上で必要となる9つの数学的な見方・考え方を表すキャラクターを用いることで、友達と関わりながら統合的・発展的に考えられるよう配慮されている。</li><li>巻末に学習内容の定着を図るための「ほじゅう問題」、単元末に発展的な課題を解決する「深めよう」を掲載することで、個々の習熟度の程度に対応できるよう配慮されている。</li><li>問題の解決の決め手になる挿絵や、作図の場面で道具の使い方が分かる連続写真を入れる配慮がされている。</li><li>各巻末にパフォーマンス課題及びパフォーマンス評価の手法を取り入れ、個に応じた評価ができる場面を設けるとともに、自己評価もできるよう工夫されている。</li></ol>
4 全体的な特色	<ul style="list-style-type: none"><li>これからの社会の中で生きていくために必要な資質・能力を育成することができるよう内容が工夫されている。</li><li>生活場面から問題を見出し、数学的な見方・考え方を働かせて問題を主体的に解決する力を養う展開が工夫されている。</li></ul>

種目（算数）

発行者名 採択基準	教育出版（小学算数）
<p>1 教科の目標からの配慮</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新しく学ぶことと既習事項を結び付け、基礎的・基本的な知識及び技能が習得できるように配慮されている。</li> <li>・ 数学的な表現を相互に関連させながら、言語活動を通して数学的に考えたり表現したりする力が育成されるように配慮されている。</li> <li>・ 単元で学習したことを活用する機会を設け、算数を学ぶ意義を実感できるように工夫されている。</li> </ul>
<p>2 児童の学習活動への配慮</p> <p>○内容の程度 ○学習活動への誘意性</p> <p>（本文、見出し、設問、提示分等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等）</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 「学びを深める問い?」を示し、話合いを方向付け、焦点化できるようにしてあり、多様な考えのつなげ方、広げ方、深め方を身に付けられるよう工夫されている。</li> <li>(2) 単元導入の「きっかけ」のページでは、身近な場面から問題を発見し、算数の問題としてモデル化し目的意識をもって数学的活動に取り組めるよう配慮されている。また、全単元において同様な構成にすることで、児童が学びやすくなるよう配慮されている。</li> <li>(3) 問題発見や解決の過程を、児童の問いを生かした構成にすることで、数学的活動の充実と主体的・対話的で深い学びの実現が図られるよう工夫されている。</li> <li>(4) 単元のまとめの問題には、問題ごとに学習内容のページが記され、自ら学習内容を振り返ることができるよう配慮されている。</li> <li>(5) 読みやすさに配慮した文字の大きさや書体、識別しやすい配色などの配慮がされている。</li> </ol>
<p>3 学習指導への配慮</p> <p>○単元・題材の配列 ○内容の扱い</p> <p>（「基礎的・基本的な知識・理解の習得」のための工夫、「思考力・判断力・表現力等の育成」のための工夫、「主体的に学習に取り組む態度を養う」ための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価）</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 系統性や個々の習熟の程度などを考慮し、既習事項を活用したり統合したりして、学習内容や数学的な見方・考え方を関連付けて学習指導できるよう配慮されている。</li> <li>(2) 毎時の学習内容の定着と繰り返し学習の機会を設け、基礎的・基本的な知識及び技能が習得できるよう配慮されている。</li> <li>(3) 単元末の「まとめ」では典型的な誤答が見られる問題について「考えるヒント」を示したり、誤答と正答を比較して考える活動を取り入れたりし、正しく理解できるよう配慮されている。</li> <li>(4) 「算数のミカタ」や「算数で使いたい考え方」を設け、数学的な見方・考え方を顕在化し、繰り返し用いていることを意識付けることで、主体的に活用できるよう配慮されている。</li> <li>(5) 作業的・体験的な活動の場面で動機付けになる絵や写真を用いたり、連続写真を用いて作図の手順を示したりし、絵や写真が指導に生かせるよう配慮されている。</li> <li>(6) 授業のまとめは、知識や技能だけではなく、問題解決を通して見出した数学的な見方・考え方も振り返り、「なるほど！」の吹き出しを用いて児童の言葉で表されるように工夫されている。</li> </ol>
<p>4 全体的な特色</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童の問いの連続で学習を進めるように構成され、「問いつづける力」が育まれるよう工夫されている。</li> <li>・ 数学的活動の楽しさや数学のよさが実感できるよう、活動の目的や見方・考え方の見える化を図る配慮がされている。</li> </ul>

(種目： 算数 )

発行者名 採択基準	啓林館 (わくわく算数)
1 教科の目標からの配慮	<ul style="list-style-type: none"><li>算数を主体的に生活や学習に生かし、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得できるよう配慮されている。</li><li>数学的に考える資質・能力を育成するため、数学的な見方・考え方を働かせて考える場面設定が工夫されている。</li><li>学習を振り返って、よりよく問題解決しようとする創造的な態度や、学んだ算数を生かそうとする態度を培う工夫がされている。</li></ul>
2 児童の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘意性  本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等	<ol style="list-style-type: none"><li>課題に対して主体的に自分の考えを説明したり、多様な考え方を数学的に表現し伝え合ったりできるよう配慮されている。</li><li>各時間の学習に「めあて」や「まとめ」が設置され、児童が見通しをもったり振り返ったりしながら主体的に学習が進められるよう配慮されている。</li><li>「学びをいかそう」では、日常の事象や算数の学習場面から見出した問題を解決する活動を取り入れる工夫がされている。</li><li>ページ下部に、「もっと練習」へ導くページが示されたり、巻末に自学自習ができる教材が多く掲載されたりするなど、児童が繰り返し学習することができるよう配慮されている。</li><li>文字の大きさや字体、行間などは、発達段階を考慮して児童が読みやすくなるようにされていて、色分けや囲みを使って学習問題や学習のまとめ、練習問題などが一目で分かるよう配慮されている。</li></ol>
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い  「基礎的・基本的な知識・技能の習得」のための工夫、「思考力・判断力・表現力等の育成」のための工夫、「主体的に学習に取り組む態度を養う」ための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価	<ol style="list-style-type: none"><li>全ての児童が学習する必修内容の「本編」と、個に応じて取り組める選択内容の「学びのサポート」との2部構成になっており、一人一人の学びに対応できるように配慮されている。</li><li>児童の思考と学習展開に大きなへだたりが生じないように、スモールステップによる展開となっており、基礎的・基本的な知識及び技能が確実に定着できるよう工夫されている。</li><li>多様な考え方を充実させ、話し合いの場を巻頭「わくわく算数学習」でモデルとして示している他、適宜設定することで、主体的・対話的で深い学びが実現できるように配慮されている。</li><li>テープ図・線分図・関係図・表などの書き方については「図をつかって考えよう」の中で系統的に扱われ、巻末の「算数資料集」にまとめられ、指導に生かせるよう配慮されている。</li><li>道具の使い方や作図の仕方などは、手順を細かく分割した連続写真や動画を用いて、指導に生かせるよう工夫されている。</li><li>単元末の「たしかめよう」では、問題の設定意図と関連ページを示すことで、児童自身は自己評価や相互評価、指導者には評価に役立つよう工夫されている。</li></ol>
4 全体的な特色	<ul style="list-style-type: none"><li>筋道を立てて考える能力を育て、物事を合理的に処理する力を付けることができるよう工夫されている。</li><li>新しい物事を理解し、創造する能力と主体的に学習する態度を養うことができるよう工夫されている。</li></ul>

種目（算数）

発行者名 採択基準	日本文教出版（小学算数）
1 教科の目標からの配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活や学習の基礎となる算数の基礎的・基本的な知識及び技能を確実に定着できるように配慮されている。</li> <li>・ 筋道を立てて考え表現するための学び方が示され、思考力・判断力・表現力等を育成できるよう工夫されている。</li> <li>・ 生活や学習への活用場面のページを充実させることにより、算数の楽しさやよさを感じられるように配慮されている。</li> </ul>
2 児童の学習活動への配慮 ○内容の程度 ○学習活動への誘意性 本文、見出し、設問、提示分等の表現、さし絵、写真、図表、配色、コントラスト等	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 多様な考え方を数学的に表現し伝え合う活動を取り上げ、「見方」「考え方」「方略」カードで何に着目し、どのように考えていけばよいか分かるように工夫されている。</li> <li>(2) 単元のはじめにある興味や好奇心に働きかける題材や、巻末の「学び方ガイド」で話し合いや振り返りの観点を明示することで、学習過程を明瞭にして問題解決ができるように配慮されている。</li> <li>(3) 「Hello! Math」で、知識及び技能を実際の場面で活用する活動を取り上げ、「わかる」「できる」だけでなく、習得した知識及び技能を問題解決に活用できるよう工夫されている。</li> <li>(4) 単元前に既習事項、単元末に学んだことを確認できるページを設け、既習内容を繰り返し学習できるよう配慮されている。</li> <li>(5) 問題文や重要事項は枠囲みや網掛けをして注目しやすくし、文節で改行するなどの配慮がされている。</li> </ol>
3 学習指導への配慮 ○単元・題材の配列 ○内容の扱い 「基礎的・基本的な知識・理解の習得」のための工夫、「思考力・判断力・表現力等の育成」のための工夫、「主体的に学習に取り組む態度を養う」ための工夫、関連性・連続性、個に応じた指導、他者との協働、まとめと評価	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 低学年には単元を分散的に構成し、高学年は関連する内容をまとめた配列にし、各学年で習熟に時間を要する内容は早期に学習指導できるよう配慮されている。</li> <li>(2) 単元の始めと終わりや単元と単元の間、既習事項の定着、確認をする場面を設定し、つまずきやすい内容については学び直しの機会を設け、学習内容定着のための配慮がされている。</li> <li>(3) 数学的な見方・考え方を働かせる視点や探究するための着眼点を示しながら、学び方と板書例を合わせた学習場面を設け、数学的に表現し相互に伝え合う活動ができるよう配慮されている。</li> <li>(4) 他教科や日常生活と結び付けた算数の問題や、個々の習熟の程度に応じて柔軟に取り扱いができるような問題があったり、巻末の「算数マイトライ」では難易度を3段階に分けたりするなど、個に応じた学習指導のための配慮がされている。</li> <li>(5) 季節感や児童の日常生活での経験を重視した素材や場面を取り入れたり、実際に活動している写真を多く用いたりして、学習指導に生かせるよう配慮されている。</li> <li>(6) 単元末の「たしかめポイント」では、観点別評価を視野に入れた提示を行い、自己評価を促す工夫がされている。</li> </ol>
4 全体的な特色	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 算数の学び方を身に付け、主体的に数学的活動に取り組み、筋道を立てて考え表現できるように配慮されている。</li> <li>・ 数学的な見方・考え方を働かせた数学的活動の充実により、生活や学習の基盤となる算数の力を築けるよう配慮されている。</li> </ul>